

貸借対照表

株式会社 関東パイプ技研

平成28年 7月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 185,706,494】	【流動負債】	【 45,874,105】
現金・預金	131,925,607	未払金	32,709,453
受取手形	900,800	未払法人税等	6,790,800
完成工事未収金	52,100,074	前受金	380,295
原材料	1,014,019	預り金	3,109,257
前払金	194	未払消費税	2,884,300
未収入金	83,800	負債合計	45,874,105
貸倒引当金	318,000		
【固定資産】	【 50,898,217】		
(有形固定資産)	(46,896,798)	純資産の部	
建物	18,685,453	【株主資本】	【 190,730,606】
建物附属設備	835,912	資本金	10,000,000
機械装置	4	(利益剰余金)	(180,730,606)
車両運搬具	83,929	利益準備金	2,500,000
土地	27,291,500	その他利益剰余金	178,230,606
(無形固定資産)	(162,182)	別途積立金	10,700,000
電話加入権	162,182	繰越利益剰余金	167,530,606
(投資その他の資産)	(3,839,237)		
投資有価証券	3,729,707	純資産合計	190,730,606
預託金	109,530		
資産合計	236,604,711	負債・純資産合計	236,604,711

個別注記表

株式会社 関東パイプ技研

自 平成27年 8月 1日

至 平成28年 7月31日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）は定額法）を採用しています。

引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

計算書類作成のための重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

貸借対照表等に関する注記

減価償却累計額の金額

有形固定資産の減価償却累計額

47,602,653円